

月間シフト表作成業務DX化実現への取組

R6追加事例

事業者名：株式会社イーデン（宮崎市）

業種：建設サービス業 従業員数：25名



目標 月間シフト表作成業務DX化の実現へ

取組の概要

- 部門：営業・工事部署
- 業務：月間シフト表作成業務
- 目的：月間の保守・点検・工事等のシフト作成業務改善のため
- 技術・手法：現行業務・課題整理、Bloft、カレンダーツール（プロト版）
- 期間：R6.7.1～R7.1.31
- 費用：800千円

現状分析・整理

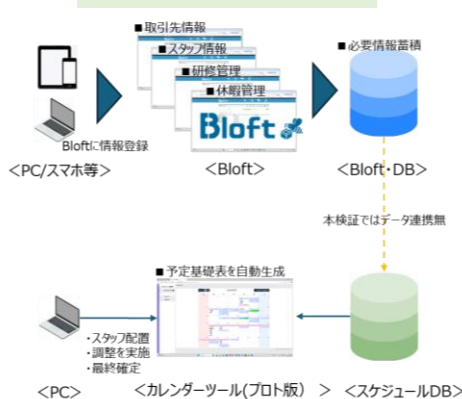
<現行業務フロー整理>



<課題整理表>

課題ID	課題内容	発生頻度	影響度	優先度
1	保守・点検・工事等のシフト作成業務改善のため	毎月	高	高
2	保守・点検・工事等のシフト作成業務改善のため	毎月	中	中
3	保守・点検・工事等のシフト作成業務改善のため	毎月	低	低

効果検証



<新・業務フロー策定>



<効果検証シート>

項目	現状	改善後
作業時間	10時間	3時間
作業効率	低	高
作業精度	低	高

取組の背景

- 抱えていた問題点
毎月の保守管理と工事の人員配置を手入力・手作業で行っているが、担当者の経験に頼っており、個人に負担がかかっている状況にある。
作成担当者の経験値に頼るところが多く、属人的な状態となっており、改善が必要と考えている。
- 解決に向けた課題設定等
現状分析を行い課題抽出や解決方法を確立し、簡易ツールを利用した検証を含め、次年度以降に計画しているメンテナンス業務DXの推進を図りたい。

取組の成果及び今後の展望

- 取組の成果について
業務分析、課題整理、システム化範囲検討を実施し、現状の課題と解決策が明確化された。ノーコードツールとカレンダーツール（プロト版）にて部分的な効果検証を実施し、シフト作成担当者の作業時間が、10時間⇒3時間に削減可能である事を確認。併せて、今後のメンテナンス業務DXの素案を策定できた。
- 今後、どのようにDXに向けて取り組んでいくか等を記載
システム化要求事項が整理できた為、詳細仕様、製品（パッケージ、開発等）を検討し、本格的なメンテナンス業務DX推進を継続推進していきたい。